

第 10 回 東北大学生バスケットボールリーグ  
男子第 61 回・女子 56 回 東北大学バスケットボール選手権大会  
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

大会要項

1. 主催 東北大学バスケットボール連盟
2. 主管 秋田県バスケットボール協会 宮城県バスケットボール協会 青森県バスケットボール協会
3. 協賛 株式会社 モルテン 株式会社 東北堂印刷
1. 期間 平成 21 年 9 月 4 日 (金) ~ 9 月 6 日 (日) 一部 1 次リーグ①  
平成 21 年 9 月 12 日 (土) ~ 9 月 13 日 (日) 一部 1 次リーグ②  
平成 21 年 9 月 26 日 (土) ~ 9 月 27 日 (日) 二部 (南奥羽) トーナメント  
平成 21 年 9 月 26 日 (土) ~ 9 月 27 日 (日) 二部 (北奥羽) トーナメント  
平成 21 年 10 月 9 日 (金) ~ 10 月 11 日 (日) 一部 2 次リーグ・入れ替え戦
2. 会場 東北学院大学泉キャンパス体育館・弘前大学体育館・秋田県増田町総合体育館 他
3. 参加資格 東北大学バスケットボール連盟に加盟するチーム。
4. エントリー 部長・監督・コーチ各 1 名、アシスタントコーチ 2 名、トレーナー・マネージャー各 1 名。選手は制限しないが、試合ごとに 15 名を登録する。(注意；別紙参照のこと)
5. 競技方法 一部・・・1 次リーグ：一部 6 チームの総当り戦を行う。  
2 次リーグ：1 次リーグの上位 4 チームの総当り戦を行う。  
二部・・・南奥羽・北奥羽地区に分けて、トーナメント戦を行う。  
※ 但し一部 5 位と 6 位と二部 (両地区の 1 位の 2 チーム) による入れ替え戦を行う。  
全日本学生バスケットボール選手権大会への出場は、一部リーグ戦結果 (一次・二次通算) から男女 1 位と 2 位までの 2 チームを推薦する。
9. 競技規則 現行日本バスケットボール協会ルールによる。
10. 表彰 【1 部リーグ】男女共、1 位から 3 位を表彰する。個人賞として最優秀選手賞・敢闘賞・ベスト 5・得点王・リバウンド王・アシスト王・スリーポイント王を表彰する。  
【2 部トーナメント】南・北、男女各 1 名の最優秀選手賞を表彰する。
11. 順位決定法 ☆一部リーグ  
全試合勝ち点方式とする。勝者 2 点、敗者 1 点、棄権 0 点とする。  
1 次リーグは、1 回戦総当りによる対戦を行い順位を決定する。  
上位 4 チームまでが 2 次リーグに進出し、5 位・6 位チームは二部上位チームとの入れ替え戦を行う。勝者は次年度の一部リーグに参加する。(詳細別紙)  
☆二部トーナメント  
南奥羽・北奥羽地区に分けて、トーナメント戦を行い、その結果両地区の 1 位の 2 チームは一部 5 位・6 位チームとの入れ替え戦を行う。
12. 大会参加費 一部：30,000 円。二部：15,000 円  
なお、参加費には各チームのパンフレット負担金 5,000 円 (10 部分) を含みます。  
(但し、入れ替え戦出場チームは別途 10,000 円を試合当日大会本部に持参のこと)。
13. 申し込み先 〒981-3193 仙台市泉区天神沢 2-1-1 東北学院大学 学生課内  
東北大学バスケットボール連盟 事務局 石山 仁 まで  
締め切り日 (厳守のこと) 平成 21 年 8 月 10 日 (月)
14. その他 イ) 大会への参加申し込みは期限厳守のうえ、同封のエントリー用紙に必要事項を記入し、郵送すること。参加費は大学名、男女の別を明記し現金書留にて納めること。  
ロ) チーム写真を未提出のチームは必ず集合写真を同封し、提出すること。  
ハ) 申し込み用紙の記入事項及び集合写真を大会パンフレットに記載します。

## <競技規則及び注意事項>

### 1. 競技規則

競技規則は日本バスケットボール協会現行競技規則による。

### 2. 参加資格

チーム、選手の参加資格は、日本学生バスケットボール連盟「登録に関する細則」に準ずる。

### 3. エントリー（別紙参照のこと）

- ① 大会エントリー（大会の参加できる選手、スタッフの登録）は、部長・監督・コーチ各1名、アシスタントコーチ2名、トレーナー・マネージャー各2名までとし、選手の制限はしない。  
\*選手のエントリーはキャプテンを一番上に記載し、それ以降は番号順に記載すること。
- ② ゲームエントリー（試合に出場する選手の登録）は、試合毎に、大会エントリーしたメンバーの内で、スタッフ7名、選手15名とし、他の選手はベンチに入ることもベンチの後ろにいることも出来ない。
- ③ 選手の番号は、やむを得ず変更しなければならない場合、そのチームの第1試合目のゲームエントリーに限り変更を認める。2試合以降は変更後の番号を使用し、再度の変更は認めない。
- ④ ゲームエントリーは、指定された用紙（ファール用紙）に必要事項記入し、前試合開始前までに大会本部に届け承認を得ること。但し、最初の試合の場合は30分前とする。
- ⑤ 外国人選手と見なされる選手は、エントリーの人数制限はないが、プレイできるのはオンザコート1名とする。

### 4. ユニフォーム

- ① 大会チーム番号（プログラムに記載）の小さいチーム（一部リーグの場合は左側）が淡色を着用する。淡色は白地とし、番号は濃色とする。（審判部）
- ② 各チームとも出場する選手は「0」より「99」までの番号を用いる。「00」も使用可。

### 5. ベンチ

- ⑥ ベンチは、大会のチーム番号の小さい方（プログラムに記載されている番号・1部リーグは左）がオフィシャル席に向かって右側とする。
- ⑦ 前半のゴールは相手ベンチ側とする。

### 6. 練習

- ① イン・アウトシューズを必ず持参し、会場のルールを厳守すること。
- ② ハーフタイムの練習を認める。（ゲーム時の前半のゴール側コート）

### 7. オフィシャル・サブスコアについて

一部1次・2次リーグ、入れ替え戦

- ① オフィシャル・サブスコアは東北学連が作成したオフィシャル・サブスコア表に従って行うこと。
- ② オフィシャルはテーブル4名、コート整備2名の計6名。サブスコアは3名とする。
- ③ オフィシャル・サブスコア当番チームは、必ず試合開始10分前にオフィシャルテーブルに着き、競技部の指示に従う。
- ④ オフィシャル・サブスコア表は後日東北学連から各チームへメールにて連絡する。

2部トーナメント

- ① オフィシャルは第1試合をそのコートの第3試合の2チームから各4人が担当し、以後の試合は前試合の負けチームが担当する。サブスコアは実施しない。

## 8. 連絡義務

- ① やむを得ず棄権しなければならない場合、原則として必ず試合開始時刻24時間前迄に主務、もしくは主将が学連及び対戦校の主務、もしくは主将に連絡すること。対戦校は、割り当てられたオフィシャル当番は行うがトスアップは行わない。尚、棄権校も割り当てられたオフィシャル当番は行うこと。
- ② 試合開始時刻15分後迄に試合を開始する準備ができていない場合、棄権（没収）とみなす。
- ③ 棄権した場合、学連指定の棄権願用紙に必要事項を記入の上、1週間以内に学連までに持参あるいは郵送にて提出すること。

## 6. その他

- ① 開場は第1試合1時間前とする。
- ② 選手は保険証を必ず持参する。
- ④ 学生は会場内外で指定された場所以外では一切喫煙をしないこと。またゴミ類の処理は各チームごとに責任を持って分別し指定の場所に片付けること。
- ⑤ 自家用車の乗り入れは会場の駐車スペースの関係もあり、大会運営者の指示に従うこと。
- ⑥ 貴重品等は、チームが責任をもって管理すること。当学連は一切の責任を負わない。

## <試合方法及び順位決定法・入れ替え戦>

### <一部>

#### 1. リーグ戦を行う。

- 1) 6チームの1回戦制による1次リーグを行い、上位4チームを決定する。
- 2) 上位4チームによる総当りによる2次リーグを行う。
- 3) 5位・6位チームは、入れ替え戦を行う。

#### 2. 全試合勝ち点方式とする。(1次・2次リーグ全ての試合の合計)。

勝者2点、敗者1点、棄権・没収は0点とする。

#### 3. 同じ勝ち点チームが2チーム生じた場合。

- 1) 当該チームの勝者を上位とする。
- 2) 当該2チームが1勝1敗(棄権・没収を除く)の場合は、2チーム間の試合におけるゴールアベレージの大なる方を上位とする。
- 3) なお決定できない場合は、両チームの全試合におけるゴールアベレージの大なる方を上位とする。

#### 4. 同じ勝ち点チームが3チーム生じた場合。

- 1) 3チーム以上が同じ勝ち点の時には、当該チーム間のみの勝ち点で順位を決定する。
- 2) それでも、同じ勝ち点チームの時には、当該チーム間のゲームにおけるゴールアベレージの高いチームを上位とする。それでも同率の場合は、そのグループでの当該チームの全試合のゴールアベレージによって決定する。

上記の方法を行った結果、なお複数のチームが同率だった場合。

- 1) 2チームの場合には、3の方法を適用し、3チーム以上の場合には残ったチームについて、この方法を繰り返して順位を決定する。

#### 5. ゴールアベレージは以下の計算によって求める。

$$(\text{ゴールアベレージ}) = (\text{総得点}) \div (\text{総失点})$$

#### 6. 棄権について

本大会中に棄権、またはそれに準ずる不戦敗をしたチームの順位決定については勝ち点を優先し、同じ勝ち点の場合は同じ勝ち点チーム間最下位にランクする。

#### 7. 没収試合について。

没収試合については、理事会にて審議し、最下位もしくは二部に降格することもある。

〈二部〉

北奥羽と南奥羽に分けてトーナメントを実施し、北奥羽1位、南奥羽1位の男女計4チームは一部昇格をかけた入れ替え戦へ進出する。

〈入れ替え戦〉

下記的方式により男女とも入れ替え戦を行う。

- 1) 二部の北奥羽1位と南奥羽1位同士が対戦し、勝者を二部1位。敗者を二部2位とする。
- 2) 一部5位と二部2位、一部6位と二部1位が対戦し、それぞれの勝者が次年度一部リーグへ参加、敗者は次年度二部(南奥羽か北奥羽のいずれか当該地区)に所属する。

各地区二部トーナメントのシードについて

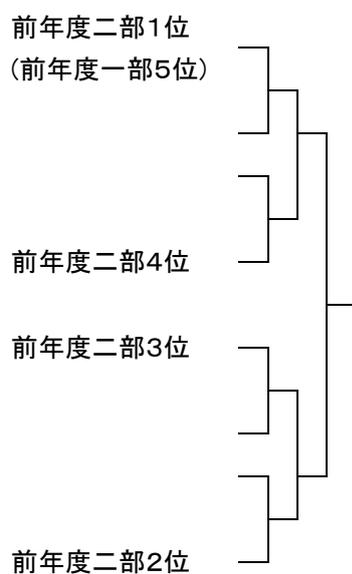
二部においてトーナメントを行う場合、前年度の上位4校をシードとする。

シード校の配置は次のように行う。

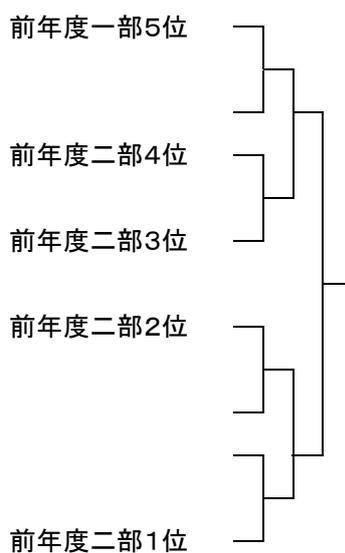
- 1) 入れ替え戦の結果一部二部の入れ替わりがなかったとき、あるいは二部地区1位の大学が一部に昇格し同地区の大学が二部に降格したとき。  
→組み合わせⅠ
- 2) 入れ替え戦の結果二部地区1位の大学昇格はなく、同地区の大学が二部に降格したとき。  
→組み合わせⅡ
- 3) 入れ替え戦の結果二部地区1位の大学が一部に昇格し、他地区の大学が二部に降格したとき。  
→組み合わせⅢ

前年度5位以下の大学については、抽選にて組み合わせを決定する。

●組み合わせⅠ



●組み合わせⅡ



●組み合わせⅢ

